

三好市池田町内の建造物7件が 国の登録有形文化財に登録されました



4 ▲佐藤家住宅主屋 本瓦葺の池田の町家。なまこ壁を取り入れている。



1 内田家住宅主屋▲
主屋は明治33年築。主屋の正面は
重厚な袖うだつや出格子窓を構える。

内田家住宅蔵▼



※ 個人の民家は内部非公開です。
建物内部への立ち入りはご遠慮ください。

三好市池田町は、幕末から明治期にかけて刻みたびこの生産で栄えた地域で、現在もかつての面影を残す町並みや歴史的な建造物が残っています。地域の特色をよく備える建物や、重厚なうだつやなまこ壁があるなど、特徴ある外観が評価された明治期の建物7件が昨年11月29日、国の登録有形文化財として登録されました。

【登録された建造物】

- ・内田家住宅 主屋と蔵
- ・亀長家住宅 主屋と蔵
- ・住吉家住宅 主屋
- ・宮本家住宅 主屋
- ・佐藤家住宅 主屋

登録文化財制度は1996年にできた制度で、文化的価値を有しながら将来的に解体の危機が心配される歴史的な建造物を守ることを目的に設置されました。対象となるのは、築50年を経過した歴史的建造物のうち一定の評価がされたもので、登録後は内部を改装して公開施設や店舗などにすることもできます。

三好市内の国の登録有形文化財は、「旧三野町役場庁舎」、「旧川口郵便局局舎及び主屋」、「百年蔵の「旧酒蔵」、「煙突」、箸蔵寺の「高灯籠」、「仁王門」、「中門」、「手水舎」、大日靈神社の「本殿」、「拝殿」、今宮神社の「本殿」

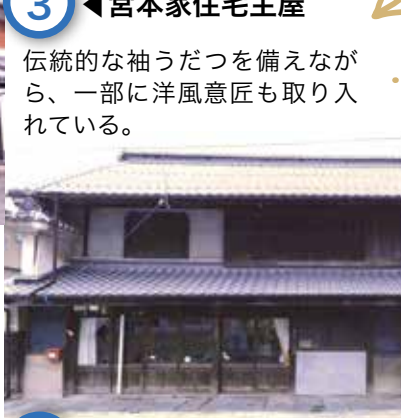
三好市内の登録有形文化財は合計20件に



2 亀長家住宅主屋▲
主屋は明治40年築。袖うだつを構える外観や、豪壮な根太天井など意匠を凝らしている。



3 ▲宮本家住宅主屋
伝統的な袖うだつを備えながら、一部に洋風意匠も取り入れている。



5 ▲住吉家住宅主屋
池田の町並みの中では間口の大きな町家。内部意匠にも贅を尽くしている。



▲阿波池田うだつの家
阿波池田たばこ資料館
たばこ製造業者の旧居宅。たばこにちなんだ資料約200点を展示。中庭や書院造りの離れ座敷なども公開されている。



昨年12月27日、三好市教育委員会にて、三好市から所有者へ登録プレートの伝達式が行われた。

【お問い合わせ先】三好市教育委員会文化財課（☎72-3910）

▲宮本家・佐藤家住宅袖うだつ

登録有形文化財を巡りながら町歩きしませんか

2月18日（土）は池田町で第18回四国酒まつりが開催されます。町内の今小町酒造、三芳菊酒造も酒蔵を開放するほか、本町通りでは四国中の雑貨やおいしいものが集まるうだつマルシェ、銀座通りでは銀座よろず市も開催されるなど多数のイベントが同日開催されます。ぜひ、町歩きを楽しんでみては。

- 今小町酒造
- 三芳菊酒造
- ①内田家住宅
- ②亀長家住宅
- ③宮本家住宅
- ④佐藤家住宅
- ⑤住吉家住宅
- 阿波池田たばこ資料館

2/18（土）阿波池田たばこ資料館 阿波葉刻み実演

阿波葉による刻みたばこの加工実演を行います。古くから受け継がれてきた伝統工法をご覧ください。

午前の部：10時30分～
午後の部：13時30分～

お問い合わせ先▼三好市教育委員会文化財課（☎72-3910）

